

# 安全上のご注意

●必ずお読みください！●  
安全にお使いいただくために必ずお守りください。

本文は本錠をお使いになる場合、人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただきたいことを説明しています。

**警告** この表示の欄は、「死亡・重傷」などを負う可能性が想定される内容です。

**注意** この表示の欄は、「傷害または物的損害」が発生する可能性が想定される内容です。

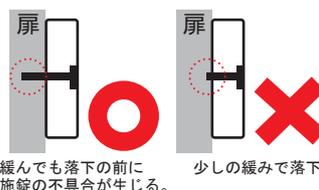
**定保** 定期的な保守点検が必要です。

## **警告** **注意** **定保** 別紙電磁錠の注意点を必ず確認し、設置してください。

電磁錠は、マグネット式の電気錠で盗難を防止するものではありません。防犯性能を目的に使用される場合は別途補助錠を設置してください。電磁錠は、水平磁化方向や斜め磁化方向に作用する重力に対しては、構造上、吸着力は仕様値より低くなります。扉を開ける際、扉の状況、人的要因に応じてかかる重力は異なります。吸着力以上の重力に対して電磁錠は解錠します。

## **警告** **定保** 長いネジとネジロックでしっかり固定

吸着板を取り付ける場合、固定するネジが緩まないように付属のネジロックを必ず塗ってから締めつけてください。吸着板の取付金具を使用して固定する場合、固定ネジは扉の中に入るように長いネジ(30mm～40mm)を使用してください。短いネジは緩んだ場合に吸着板が落下する危険があります。



## **警告** **定保** 取付作業は専門の技術者にお任せ

電磁錠を取り付ける場合は、専門的な技術と経験が必要です。取り付ける場所に応じて重量に耐えられる強度を確保して設置工事を行ってください。強度不足で落下する危険があります。

## **警告** **定保** 規定の電源と配線を厳守 (+、-を間違わないこと)

弊社電磁錠ラインナップは電源がDC12V専用、DC24V専用、DC12VまたはDC24V兼用の仕様がございます。DC12VまたはDC24Vの配線仕様を間違わないようご注意ください。指定以外の電圧で使用しますと火災・感電・故障の原因となります。

## **警告** **定保** 安全な場所への取付

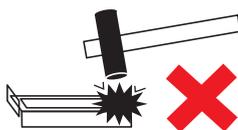
人体が接触する可能性のある場所に設置する場合、電磁錠本体で怪我などしないように、安全管理を十分に考慮した上で取り付けてください。

## **警告** **定保** 木製扉への取付は付属品が必要

電磁錠は、吸着時、常時電圧が印加しております。外気温と抵抗に応じて、最大約45℃の熱が生じます。木製扉に掘り込んで取り付ける場合、当社が指定する製品を必ず使用してください。本体温度を40℃以下に保つよう考慮して設置してください。火災・故障の原因となります。

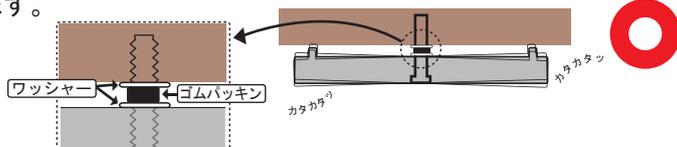
## **注意** センサーに衝撃を与えない

電磁錠本体に強い衝撃を与えないでください。ハンマー等で叩くと内蔵されている施解錠センサーが壊れる可能性があります。門扉等に設置する場合はその事を考慮して使用してください。



## **注意** 吸着板の固定はここがポイント

吸着板を固定する場合、付属のワッシャーとゴムパッキンを使用してください。その時、吸着板が少し動くように固定してください。動かない状態では電磁錠と吸着板が正しく密着されません。施解錠信号は正しく密着している状態で正常に作動します。



## **注意** 火気・高温多湿、ガスなど厳禁

火気の近くや高温多湿な場所には取り付けないでください。また、腐食性ガスや可燃性ガスが発生するような場所には設置しないでください。

## **注意** 塗料・コーティング / 不正改造の禁止

電磁錠本体・吸着板へは、サビ止めなどの塗料を塗ること、また不正改造を禁じます。不具合、安全上の問題が発生します。

本錠はマグネット式の電気錠で盗難を防止するものではありません。以下の場合に起因する本製品の不適切な使用により、万一損害が生じたり、逸失利益、または第三者からのいかなる請求に対し、当社では一切責任を負いかねますのでご了承願います。

万が一発生した盗難・災害・事故・人身被害及び機器のご使用方法の誤り、改造による不具合や故障・保守点検などの不備・天災地変・注意事項に反した取り扱いなどによって生じた故障については保証できません。

この【安全上のご注意】は、本錠の仕様の変更・製品の品質向上に伴い予告なしに変更することがございます。予めご了承ください。